

かかみがはらの埋文

各務原市埋蔵文化財調査センターだより 第4号



野口廃寺B地区出土瓦

ごあいさつ

古代窯業産地発見への期待

赴任早々、埋蔵文化財担当の皆さんから「村雨町遺跡A地区」から「磨」と墨書された奈良時代の須恵器が発掘されたとの報告が寄せられた。発掘の時期は異なるが美濃と刻印された須恵器破片などの遺物、天狗谷登り窯などの遺跡を並べ、時代を再生する「暗示点」を描くと、この辺りに窯業を中心とする一大集落があったのではないかと淡い期待がもてる。

万一この期待が実現すれば、先端科学としての航空宇宙博物館・VRテクノセンターから古代社会に至る連続した文化圏の再現として、各務原市が見なおされるのではないかと夢を見ている。

埋蔵文化財調査センターに勤務する者は、歴史を事実として現代に提供しようと頑張る「夢みる組織・集

団」の一人である。

「夢を掘り、わずかな発掘品に狂喜し、夢を組み立てる」歴史の証言者である。祖先があって自分があり、自分の努力があって未来を創ると考えると、土と戦う調査センターの職員と出土する文化財は、時代を繋ぐ接着剤であり、夢情報の提供者である。

このような思いが、「かかみがはらの埋文」によって皆様に伝わり、古代への夢を膨らまし、遺跡への関心が高まれば、幸いなことである。

一度、是非、各務原市埋蔵文化財調査センターにお出かけくださいますことをお願いし、ご挨拶に代えます。

各務原市教育長 浅野弘光

資料貸出・実見

- 4月1日 愛知県陶磁資料館美美濃須衛古窯跡群出土遺物149点
(須恵器97 灰釉陶器25 山茶碗27)
期間 H6.6.20~H8.3.31(昨年度より継続)
目的 常設展「猿投・瀬戸:全国古窯陶磁資料展」出品
- 4月7日 大阪府近つ飛鳥博物館
一輪山古墳出土三角縁波文帯四神二獣鏡1面
期間 4.7~6.21
目的 特別展 鏡の時代-「銅鏡百枚」-出品
- 4月22日 愛知県埋蔵文化財センター(小沢氏)資料実見
- 4月23日 愛知県埋蔵文化財センター(2名)資料実見
- 4月27日 岐阜県博物館(大塚氏)資料実見
- 5月13日 岐阜市歴史博物館(土山氏)資料実見
- 5月27日 岐阜市遺跡調査会(内堀)資料実見・整理指導
- 5月30日 至文堂 美濃須衛古窯跡群出土陶馬写真8点
目的 「まじないの世界II」(「日本の美術」)掲載
- 6月4日 糸貫町教育委員会(岡戸氏)資料実見
- 6月23日 大垣市教育委員会(2名)資料実見
- 7月15日 広島市教育文化財団(1名)資料実見
- 7月20日 岐阜県博物館(曾我氏)資料実見
- 7月25日 岐阜市歴史博物館(土山氏)資料実見
- 8月30日 名古屋市博物館(梶山氏)資料実見・分類指導
- 8月31日 岐阜市歴史博物館(井川氏)資料実見
- 9月1日 岐阜県博物館(2名)資料実見
- 9月7日 岐阜市歴史博物館(土山氏)資料実見・整理指導
- 9月10日 岐阜県博物館 市内廃寺出土遺物66点
(瓦40 須恵器10(刻印1) 鉄10 泥塔6)
美濃須衛古窯跡群出土遺物43点
(須恵器37(刻印1) 白瓷5 土製品1)
その他18点(須恵器9(刻印5) 緑釉7 灰釉2)
期間 9.10~12.10
目的 秋季特別展「美濃・飛騨の古代史発掘」出品
- 10月27日 (財)広島市歴史科学教育事業団
一輪山古墳出土三角縁波文帯四神二獣鏡1面
期間 10.27~11.10
目的 第18回文化財展「遺跡物語~ひろしま2万年の記憶」出品
- 11月7日 岐阜市教育委員会(高木氏)資料実見
- 11月24日 奈良大学 松葉氏 炉畑遺跡遺物実見
- 11月25日 奈良大学 松葉氏 炉畑遺跡遺物実見
- 12月5日 南山大学大学院考古学研究室(澤村雄一郎)
大牧1号古墳出土馬具13点
目的 『愛知県・岐阜県内古墳出土馬具の研究』掲載
- 1月11日 愛知県埋蔵文化財センター(2名)資料実見
- 1月17日 岐阜県博物館 炉畑遺跡出土遺物9点(土器1 石8)
期間 2.6~4.10
目的 特別陳列「ふるさとの文化財紹介展」出品

鉄器保存処理

鉄器や木器などは、そのまま他の土器類と同じ扱いで保管しては、後世まで伝えることは不可能です。そのため本センターでは、今までに発掘調査等によって出土した鉄器・木器の保存処理を毎年行っています。

保存処理された遺物は、特別に期間を限って展示・貸し出しする場合を除いて真空パック処理を施し、温度・湿度を一定に保った特別収蔵庫に保管しています。今年度は、鉄器83点・木器1点の保存処理を行いました。

各務原市文化財調査報告書刊行案内

各務原市埋蔵文化財調査センターでは、下記の文献を刊行・頒布しております。

1号『炉畑遺跡発掘報告書』 5,000円(送料380円)

縄文時代中期~晩期にかけての集落遺跡。咲畑式土器。里木式系土器、加曾利E式系土器などが多数出土。

2号『稲田山古窯跡群発掘調査報告書』 5,000円(送料340円)

奈良時代~平安時代にかけて営まれた須恵器及び灰釉陶器窯の遺跡。合計16基の窯体が検出され、双耳環、四耳壺などが出土。

3号『三井遺跡・六軒遺跡』 5,000円(送料380円)

奈良時代~中世にかけての住居址45基の集落遺跡と縄文時代中期の住居址2基の集落遺跡。美濃国刻印入須恵器を含む多数の遺物が出土。

4号『桑原野山1号古墳発掘調査報告書』 2,000円(送料240円)

古墳時代後期の前方後円墳。小型で横穴式石室を有する。須恵器・大刀・鉄鏃などが出土。

5号『半ノ木洞古墳発掘調査報告書』 2,000円(送料310円)

古墳時代後期に属する古墳で高坏型器台須恵器や蓋坏などの須恵器多数と大刀・鉄鏃などの鉄製品、勾玉・管玉などの玉類が出土。

6号『山の前1・2号古墳発掘調査報告書』 2,000円(送料240円)

古墳時代後期。1号古墳は円墳、2号古墳については攪乱のため不明。横穴式石室を有する。土師器・須恵器・ガラス製丸玉などが出土。

7号『加佐美山1号古墳発掘調査報告書』 2,000円(送料240円)

弥生時代後期の墳丘墓であると思われる。主体部は不明。石器、及び弥生土器・須恵器・山茶碗などが出土。

8号『八龍遺跡A地区発掘調査報告書』 2,000円(送料310円)

古墳時代前期の住居址2基と中世の鍛冶工房址2基を中心とした複合遺跡。尾張地方独特のS字状口縁台付甕や土師器、山茶碗が多数出土。

9号『西洞山古墳群発掘調査報告書』 2,000円(送料310円)

古墳時代後期の群集墳4基の発掘調査で、土師器、須恵器や銅製耳環・管玉・土製ねり玉等の装身具、鉄鏃・直刀の鉄製品、馬具などが多数出土。

10号『北山遺跡A地区発掘調査報告書』 3,000円(送料240円)

近世に属すると思われる整地面や溝状遺構、石垣状遺構が検出され、陶磁器多数と常滑焼大甕、山茶碗などが出土。

11号『巾下古墳群発掘調査報告書』 2,000円(送料240円)

古墳時代後期の群集墳2基の発掘調査で、平瓶、横瓶、高坏等の須恵器と土師器甕を出土。

12号「八龍遺跡B地区発掘調査報告書」 3,000円(送料310円)
 弥生時代中期の竪穴式住居址、古墳時代前期の住居址各1基と縄文時代～室町時代の土坑多数が検出。縄文土器、石器、古墳時代の土師器、室町時代の山茶碗などが出土。

13号「野口廃寺A地区発掘調査報告書」 2,000円(送料240円)
 白鳳時代の寺院址。周溝状遺構、鑄造遺構、掘立柱建物址4棟、溝状遺構、溝状遺構群が検出。瓦、須恵器、土師器、鉄釘、瓦塔、鑄型、鉋滓などの遺物が出土。

14号「前洞遺跡A地区発掘調査報告書」 4,000円(送料340円)
 奈良時代～平安時代にかけての集落遺跡。住居址14基(焼失家屋1基)、竪穴状遺構4基、掘立柱建物址2基、溝状遺構10基などが検出。土師器、須恵器、鉄製品などが出土。

15号「宮塚遺跡A地区発掘調査報告書」 2,000円(送料310円)
 旧石器時代のナイフ型石器を出土。弥生時代前期・中期の環濠が検出され、遠賀川式土器などを出土。中近世の溝群や井戸、山茶碗・かわらけを大量に含む土坑などを検出。

17号「北山遺跡B・C地区発掘調査報告書」2,000円(送料240円)
 鎌倉時代前期推定の灰釉陶器窯の一部、室町時代の積石塚の一部他、縄文時代早期の石器、古墳時代後期の須恵器が出土。

19号「寒洞古窯跡発掘調査報告書」 定価未定
 昭和58年に、ゴルフ場のコース変更にともない発掘調査された須恵器窯跡群で、奈良時代末から平安時代にかけての窯跡2基と、灰原が調査された。

21号「鶴沼古市場遺跡A地区発掘調査報告書」 定価未定
 縄文時代から近世までの複合遺跡で、中世に属する石組遺構2基、竪穴状遺構3基、溝状遺構及び土坑等を多数検出。山茶碗、土師質土器、古瀬戸系施釉陶器などが多数出土。

27号「野口廃寺B地区発掘調査報告書」 定価未定
 白鳳時代寺院址。3基の柱穴と5基の土坑を検出。瓦が多く出土したほか、鉄滓なども見つかった。

新規収蔵図書一覧

平成7年4月より平成8年1月まで

4月

書名	寄贈
北海道 苫小牧市柏原27・ニナルカ・静川16・6遺跡発掘調査概要報告書 苫小牧市美沢東遺跡群発掘調査概要報告書II 苫小牧市美沢10遺跡発掘調査概要報告書	苫小牧市埋蔵文化財調査センター
岩手 馬場野遺跡 成田遺跡II(1991年度) 森下遺跡(1991年度) 本宮遺跡 北上遺跡群(1993)年度 飯島遺跡(1992)年度	北上市立埋蔵文化財センター (財)福島市振興公社文化財調査室
福島 宇崎台遺跡 茶畑A遺跡発掘調査報告 宮煙遺跡発掘調査報告 掘上川ダム埋蔵文化財発掘調査報告3号掘上遺跡・下ノ平E遺跡 掘上川ダム埋蔵文化財発掘調査概要III 倉ノ前遺跡 勝口前遺跡 月崎A遺跡・月崎C遺跡・高館跡	小松市教育委員会埋蔵文化財調査室 浜松市博物館 (財)瀬戸市埋蔵文化財センター 豊橋市埋蔵文化財調査事務所 南山大学人類学博物館 (財)京都府埋蔵文化財調査研究センター 高槻市立埋蔵文化財調査センター 榛原町教育委員会 津山弥生の里文化財センター (財)東広島市教育文化振興事業団文化財センター (財)香川埋蔵文化財調査センター 小松市教育委員会埋蔵文化財調査センター
石川 松葉遺跡	高城町教育委員会
静岡 川山遺跡II	
愛知 水南中遺跡 熊野遺跡 吉田城址(II) 東田遺跡 人類学博物館紀要第4号岐阜県恵那市正家廃寺-発掘調査報告書- 人類学博物館紀要第14号入海貝塚入海式土器の	
京都 京都府埋蔵文化財情報第55号	
大阪 芥川遺跡発掘調査報告書	
奈良 榛原町内遺跡発掘調査概要報告書1992年度 榛原町埋蔵文化財発掘調査概要報告書1993年度 榛原町遺跡分布地図1993年度	
岡山 河辺上原遺跡 野村高尾遺跡 美作国府跡	
広島 高座東1号遺跡発掘調査報告書 田中遺跡発掘調査報告書 五反田遺跡発掘調査報告書 源助神社周辺遺跡発掘調査報告書	
香川 太田下・須川遺跡 前田東・中村遺跡(第一分冊)(第二分冊)(第三分冊)(付図)	
福岡 三沢古墳群II 三国地区遺跡群3 刈又地区遺跡群平成4年度調査概報、平成5年度調査概報 横原上内遺跡 干潟城山遺跡I 津古遺跡群II 小若山遺跡3 小若川原田遺跡 横原上ノ原上遺跡	
宮崎 上原第3遺跡 上原遺跡(第2地点)	

5月

千葉 下総国分遺跡第42地点(その2)	市川市教育委員会
新潟 研究紀要1995 榎形無線中絶所発掘調査報告書高畑城跡 国道17号線小千谷バイパス関係発掘調査報告書百塚東口遺跡	(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団 一宮市博物館
愛知 法園寺中世墓遺跡発掘調査報告書 稲沢市内遺跡発掘調査報告書(I)東畑廃寺跡発掘調査報告書VII 院家跡-第3・4・5号窯跡の調査-	稲沢市教育委員会 (財)瀬戸市埋蔵文化財センター 大垣市教育委員会 飯田市教育委員会
岐阜 新版大垣市遺跡地図 寺田遺跡 御堂遺跡	三重県埋蔵文化財センター 京都府埋蔵文化財調査センター (財)京都市埋蔵文化財研究所 長岡京市教育委員会 大阪狭山市教育委員会 枚方市教育委員会
三重 高座遺跡発掘調査報告 柘屋垣内遺跡 平生遺跡発掘調査報告	北条町教育委員会
京都 京都市内遺跡試掘調査概報平成6年度 京都市内遺跡立合調査概報平成6年度 京都市内遺跡発掘調査概報平成6年度 平成3年度京都市埋蔵文化財調査概要 長岡京市埋蔵文化財調査報告書第33冊	広島県教育委員会 (財)吉田町地城振興事業団 (財)香川埋蔵文化財調査センター
大阪 大阪狭山市内遺跡群発掘調査概要報告書5 枚方市埋蔵文化財発掘調査概要1994	筑紫野市教育委員会
鳥取 町内遺跡発掘調査報告書第4集 由第1遺跡発掘調査報告書(曲岡遺跡)第1集 由古墳群発掘調査報告書(曲226号墳)第2集	
広島 広島県中世城館遺跡総合調査報告書第3集 史跡吉川氏城跡跡小倉山城跡 石原余谷1号遺跡 山之助古墳 郡山城跡周辺遺跡	
香川 研究紀要III 空港跡地遺跡発掘調査概報平成6年度 多肥松林遺跡、鹿伏・中所遺跡平成6年度 多肥松林遺跡平成6年度 平池南遺跡平成6年度 高松城跡平成6年度 県道関係埋蔵文化財発掘調査概報平成6年度	
福岡 阿志岐古墳群II	

6月

福島 いわき市教育文化事業団研究紀要第6号 東北横断自動車道関係遺跡I、II 泉第三土地区画整理事業地内埋蔵文化財予備調査報告	(財)いわき市教育文化事業団
研究紀要12 荒砥大日原遺跡 南蛇井増光寺遺跡III 中山与惣平衛家遺跡	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団 (財)東京都教育文化財団東京都埋蔵文化財センター
東京 東京都埋蔵文化財センター研究論集XIII、XIV 多摩ニュータウン遺跡-平成4年度-(第1分冊)(第2分冊)(第3分冊) 多摩ニュータウン遺跡-No67遺跡- 旧汐留貨物駅跡地内遺跡発掘調査概要I 汐留遺跡 尾張藩上屋敷遺跡発掘調査概要III1993年度 明治大学考古学博物館館報No10 物見丸遺跡1993 物見丸遺跡1994 柳又遺跡A地点第4次発掘調査報告書	明治大学考古学博物館 国学院大学文学部考古学研究室 神奈川県教育委員会 小杉町教育委員会 武生市教育委員会 山梨県埋蔵文化財センター
神奈川 神奈川県埋蔵文化財調査報告37	
富山 小杉町白石遺跡発掘調査報告 小杉町東山II遺跡発掘調査報告	
福井 王子保遺跡群VII	
山梨 研究紀要11 城下・原田遺跡 山梨県古代官衙・寺院跡詳細分布調査報告書 兄川	

長野	上野遺跡Ⅵ 柳町遺跡 東原遺跡Ⅲ	飯山市教育委員会 袋井市教育委員会
静岡	坂尻遺跡-シノムラ化学工業静岡工場内- 長者平遺跡Ⅱ-平成5年度緊急発掘調査報告書- 川田、藤越遺跡Ⅱ 石ノ形古墳 山田原遺跡Ⅰ-山田原Ⅱ・山田原古墳群A群発掘調査報告書- 山田申渡遺跡Ⅰ・Ⅱ-平成4・5年度緊急発掘調査報告書- 袋井Ⅰ-東(田代)本陣-東(田代)本陣推定地発掘調査報告書)	
愛知	春日井市遺跡発掘調査報告第7集、第8集、第9集 尾張勝川鹿寺範田礎礎調査概報第2次、第3次、第4次 春日井市遺跡分布図 南気遺跡群発掘調査概報平成4年度、平成5年度、平成6年度 遺跡範囲確認調査報告書(Ⅳ)	春日井市教育委員会民俗考古調査室
岐阜	大垣市埋蔵文化財調査概要平成5年度 江馬氏城跡-下館跡発掘調査報告書Ⅰ-	小牧市教育委員会 大垣市教育委員会 神岡町教育委員会 安濃町教育委員会 鈴鹿市教育委員会
三重	内田馬場遺跡発掘調査報告書 伊勢田分寺・国府跡2	高槻市埋蔵文化財調査センター 島根県埋蔵文化財調査センター 島根大学埋蔵文化財調査研究センター 鹿児島県立埋蔵文化財センター
大阪	鶴上遺跡群19	
島根	鹿伏山・半田浜西・二宮C遺跡・久本奥原跡 飯田C遺跡・古八幡付近遺跡・寛久志遺跡 上塩治横穴群第20・21支群 塩津山1号墳 島根大学構内遺跡(備前手地区)発掘調査概報Ⅰ	
鹿児島	飯盛ヶ岡遺跡 西丸尾8遺跡 平松城跡 本館内遺跡 北蔵・伊佐地区埋蔵文化財分布調査報告書Ⅳ平成6年度 鹿児島サン・オーシャン・リゾート地域埋蔵文化財調査報告書Ⅲ平成6年度 天城遺跡・下島権遺跡	伊仙町教育委員会

7月

北海道	釧路市北斗遺跡Ⅴ 北海道釧路市東釧路第3遺跡・緑ヶ岡1遺跡 釧路市東釧路貝塚調査報告書	釧路市埋蔵文化財調査センター (財)水沢市埋蔵文化財調査センター (財)ひたちなか市文化・スポーツ振興公社 (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団 所沢市立埋蔵文化財調査センター
岩手	石田Ⅱ遺跡 常盤広町遺跡 姉体車堂Ⅱ遺跡 常盤小学校遺跡	
茨城	武田Ⅵ-1994年度武田遺跡群発掘調査の成果-	
栃木	研究紀要第3号	
群馬	黒熊栗崎遺跡 下田中道遺跡下田中川久保遺跡 下高瀬上之原遺跡 小角田前Ⅰ・Ⅱ遺跡 所沢市立埋蔵文化財調査センター施設概要 市内遺跡群調査報告1 下安松・美園上・吉野 第53次・54次調査東の上遺跡 東の上遺跡 大郷山館跡	(財)山武郡市文化財センター (財)かながわ考古学財団 (財)新潟県埋蔵文化財調査事業団 長野県立歴史館 (財)静岡県埋蔵文化財調査研究所
千葉	道塚横穴・ヤグラ群 山中台遺跡	伊東市教育委員会 岐阜県博物館 多治見市文化財保護センター (財)土岐市埋蔵文化財センター 三重県埋蔵文化財センター 加悦町教育委員会 大阪狭山市教育委員会 倉敷埋蔵文化財センター 広島県教育委員会 各務原市文化財を守る会 会長 足立秀成
神奈川	長津田遺跡群Ⅰ 青根上野田遺跡 池子遺跡群Ⅱ 宮ヶ瀬遺跡Ⅴ	
新潟	鉄砲町遺跡 宮平遺跡虫川城跡中ノ山遺跡 蟹沢遺跡・上城遺跡	
長野	長野県立歴史館研究紀要第1号	
静岡	川合遺跡遺物編2(石製品・金属製品本文編)、図版編 長崎遺跡Ⅳ(遺物・考察編) 牛岡遺跡Ⅰ・須地遺跡 内荒遺跡(遺物編) 上反方遺跡 寺中・金草原遺跡発掘調査報告書	
岐阜	岐阜県博物館第18号 岐阜県博物館調査研究報告第16号 多治見市文化財保護センター研究紀要第1号 明和39号発掘調査報告書 北丘35号発掘調査報告書 滝呂日影1号発掘調査報告書 丸山窯跡発掘調査報告書	
三重	第4回三重県埋蔵文化財発掘調査速報展'94発掘三重	
京都	滝岡田古墳 明石裏ノ谷遺跡入谷西D1号墳	
大阪	ひつ池西窯-陶器窯跡群の調査-	
岡山	王子が岳南麓遺跡	
広島	冠遺跡群Ⅳ-1994年度の調査-	
岐阜	各務原の文化財-二十周年記念誌-	

8月

栃木	下野田分寺跡Ⅳ、Ⅴ 那須宮衛門遺跡Ⅱ 塙平遺跡Ⅱ 鶴田中原遺跡 猿渡遺跡 長福城跡 乙畑・大久保古墳群 横倉宮ノ内遺跡 横沢遺跡Ⅱ 馬門南遺跡 谷近台遺跡	栃木県教育委員会 (財)市原市文化財センター (財)千葉県文化財センター (財)東総文化財センター 青山学院大学文学部史学研究室 (財)富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 磐田市埋蔵文化財センター
千葉	市原市文化財センター研究紀要Ⅲ 市原市姉崎東原遺跡C地点 千葉県市原市能満上小貝塚 市原市郡本遺跡(第2次) 市原市中高根南名山遺跡 市原市上総国府推定地礎礎調査報告書(Ⅰ) 千葉市辺田山谷遺跡 千葉市荒久遺跡(Ⅰ) 市原市西野遺跡・白山遺跡・村上遺跡 千葉県旭市高城跡発掘調査報告書	一宮町教育委員会
東京	青山史学第十四号喜子川遺跡 青山考古第12号	
富山	能越自動車道関係埋蔵文化財包蔵地調査報告-NEJ08遺跡-	
静岡	平成6年度遠江国分寺跡周辺分寺・国府台遺跡発掘調査報告書 御殿・二之宮遺跡-第6次発掘調査報告書- 第17次調査報告書- 平成6年度切板下原古墳群第5次発掘調査報告書 平成6年度芝天古墳群・切板中下4遺跡発掘調査報告書 遠江堂山古墳 平成6年度長江崎遺跡第5次・第6次発掘調査報告書 中半場遺跡発掘調査報告書 平成6年度後山古墳群-第3次発掘調査報告書- 旗頭山尾根古墳群・大入山古墳群発掘報告書 宝飯郡一宮町炭焼平第37・38・39号墳発掘調査報告書 宝飯郡一宮町柴崎第1号墳発掘調査報告書 宮沢遺跡 段林遺跡試掘調査報告書 城山	
愛知		
岐阜	仲泊間遺跡発掘調査報告書 岐阜県古郡宮川村国道360号線/バイパス改修工事に伴う発掘調査概報	美濃加茂市教育委員会 宮川村教育委員会 三重県埋蔵文化財センター
三重	一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査報告自然科学編Ⅰ 一般国道42号松阪・多気/バイパス埋蔵文化財発掘調査概報Ⅴ 一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報Ⅶ 一般国道475号東部環状自動車道埋蔵文化財発掘調査概報Ⅰ 門脇北古墳発掘調査報告 六地蔵A遺跡・六地蔵B遺跡高塚宅跡・東川遺跡 西岡古墳発掘調査報告 西横尾遺跡 宮の西遺跡2	四日市市教育委員会 (財)京都府埋蔵文化財調査研究センター 兵庫県立歴史博物館 (財)松山市生涯学習振興財団埋蔵文化財センター (財)高知県文化財団埋蔵文化財センター
京都	京都府埋蔵文化財情報第50号	
兵庫	兵庫の弥生土器 館報1994	
愛媛	古瀬遺跡-第10・11次調査-	
高知	研究紀要第1号1994 後川・中筋川埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ具向中山遺跡群 島城跡 神地遺跡 峰の上遺跡 下分遺跡遺跡 中村宿毛道路埋蔵文化財発掘調査概報Ⅰ船戸遺跡 中村宿毛道路埋蔵文化財発掘調査概報Ⅱ具向中山遺跡群Ⅰ 津戸城跡 小電遺跡Ⅰ 本村遺跡発掘調査報告	北九州市立考古博物館
福岡	研究紀要vol.2	

9月

秋田	秋田県埋蔵文化財センター研究紀要第10号 寒沢遺跡 古野遺跡 弘田遺跡-第102次調査- 遺跡詳細分布調査報告書 中の沢遺跡 家の下遺跡(Ⅰ)	秋田県埋蔵文化財センター
群馬	白倉下原・天引向原遺跡Ⅱ	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団 国立歴史民俗博物館
千葉	国立歴史民俗博物館研究報告第60集 砂田中台遺跡	(財)山武郡市文化財センター 山梨県埋蔵文化財センター 飯山市教育委員会 (財)愛知県埋蔵文化財センター
山梨	年報11 大師東丹保遺跡2 村前東A遺跡概報2 宮沢中村遺跡 十五所遺跡 宮の前遺跡	
長野	小泉弥生時代遺跡 須多ヶ峯遺跡	
愛知	愛知県埋蔵文化財情報10平成5年度 名古屋城三の丸遺跡(Ⅴ) 清洲城下町遺跡Ⅴ 吉田城遺跡Ⅱ 牛ノ松遺跡 島田陣屋遺跡 川地遺跡 刀池古窯跡群 (財)瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要第3輯	(財)瀬戸市埋蔵文化財センター 高月町教育委員会 (財)鳥取県教育文化財団鳥取県埋蔵文化財センター
滋賀	古保利古墳群細分分布調査報告書	
鳥取	鳥取県西伯郡江町大下遺跡 鳥取県西伯郡江町百塚第5遺跡小波狭間谷遺跡 鳥取県米子市泉上埴前遺跡 鳥取県西伯郡江町百塚第7遺跡(8区) 鳥取県米子市尾高御建山遺跡Ⅱ、尾高古墳群Ⅱ、尾高寺号横穴墓 鳥取県西伯郡会見町鶴田山遺跡、鶴田合清水遺跡	
高知	岩井口遺跡、二ノ部遺跡・城跡 岩井口遺跡Ⅱ	佐川町教育委員会

10月

東京	多摩ニュータウン遺跡先行調査報告1、2 縣市金山遺跡調査報告書 武蔵国府内遺跡調査報告日領地区第一分冊～第六分冊 武蔵国分寺跡西方地区武蔵台遺跡II-資料編1～5-	(財)東京都教育文化財団東京都埋蔵文化財センター 法政大学文学部考古学研究室 日本製鋼所遺跡調査会 府中病院内遺跡調査会 明野村教育委員会 三重県埋蔵文化財センター 遺野町教育委員会 (財)京都府埋蔵文化財研究所 京市立埋蔵文化財センター 総社市教育委員会文化財室 (財)松山市生涯学習振興財団埋蔵文化財センター 鹿児島県立埋蔵文化財センター
山梨	村之内II・III遺跡高台・中谷井遺跡	
三重	一般国道23号中勢道路(6工区)建設事業に伴う南谷遺跡・相生遺跡発掘調査報告 上野虎寺発掘調査報告	
京都	平成4年度京都市埋蔵文化財調査概要	
大阪	平成6年度国庫補助事業発掘調査報告書 堺市文化財調査概要報告第48冊～第53冊	
岡山	石原後遺跡	
愛媛	福音小学校構内遺跡-弥生時代編-	
鹿児島	針原遺跡(伝河上氏墓跡)	

11月

千葉	亀田泥炭遺跡	(財)東総文化財センター
東京	日本古考古学50年の足跡	明治大学古考古学博物館
福井	金合丸・成仏・木原町遺跡	永平寺町教育委員会
岐阜	白土原11・12・13号発掘調査報告書 鹿居表1・2号発掘調査報告書	多治見市文化財保護センター 土岐市美濃陶磁歴史館
京都	京都府埋蔵文化財情報第57号	(財)京都府埋蔵文化財調査研究センター
佐賀	駐木場遺跡平尾野遺跡石川三長陣跡福原長兵衛陣跡 名護屋城跡周辺遺跡	鎮西教育委員会

12月

北海道	H317遺跡 T71遺跡 K39遺跡北11条地点 K113遺跡北34条地点	札幌市埋蔵文化財センター
宮城	山王遺跡・市川橋遺跡 山王遺跡-第17次調査-出土の漆紙文書 高崎遺跡-第11次調査報告書- 野田館跡-第1次発掘調査報告書-	多賀城市埋蔵文化財調査センター
山梨	天神遺跡 経塚古墳	山梨県埋蔵文化財センター
静岡	牛岡遺跡II 新堀遺跡 下原遺跡I 岳美遺跡I(遺構編)	(財)静岡県埋蔵文化財調査研究所
愛知	ヤマトタケル尾張・美濃と英雄伝説 京ヶ崎1号墳・谷下古墳 西川1・2号塚址 梅坪遺跡II 池ノ表古墳	春日井市教育委員会民俗考古調査室 豊田市郷土資料館
大阪	狭山池遺跡事務所平成4年度調査報告書	大阪狭山市教育委員会
兵庫	上沢遺跡発掘調査報告書 西求女塚古墳第5次・第7次発掘調査概報	神戸市教育委員会

1月

福島	南郷跡遺跡 月崎A遺跡(第10・15・17・18次調査) 学権遺跡群 勝口前畑遺跡2 大平・後岡遺跡 浜井遺跡、山ノ下遺跡、大平遺跡 外大貝遺跡 隅ヶ城跡 麦地石遺跡 勝口前畑遺跡3 山ノ下遺跡 宮畑遺跡(岡島) 下ノ平D遺跡弓手原A遺跡(第1次) 大森城跡大鳥城跡2 大鳥城跡3 富山遺跡 八郎内遺跡 堀上川タム埋蔵文化財発掘調査概要N	(財)福島市振興公社文化財調査室
愛知	朝日遺跡II 大西貝塚	愛知県清洲貝塚山貝塚資料館 豊橋市埋蔵文化財調査事務所 池田町教育委員会 大野町教育委員会
岐阜	舟子古窯跡-灰原の調査- 史跡野古遺跡V-第8号墳・第9号墳範囲調査概報- 戸入村平遺跡 長吉遺跡・普賢寺跡 中泊間遺跡	(財)岐阜県文化財保護センター (財)京都府埋蔵文化財調査研究センター (財)香川県埋蔵文化財調査センター (財)松山市生涯学習振興財団埋蔵文化財センター
京都	京都府埋蔵文化財情報第58号	
香川	田分寺橋井遺跡 六条・上所遺跡 上天神遺跡	
愛媛	大崎ヶ台遺跡-第4次調査- 辻町遺跡-2次調査地-	

紙面の都合により、発掘調査報告書・紀要のみの掲載としました。

口絵解説

《野口廃寺B地区出土瓦と各務原の古代寺院跡》

昭和56年から着手された『各務原市史・考古巻』の資料調査のなかで、それまで拓本資料として知られていた「野口地内出土瓦」の出土地点確認作業が行われました。その結果、現在の市内蘇原新栄町2丁目の通称「いちょう通り」交差点北西側で、古瓦が濃密に散布する地区が確認されました。

従来、各務原市内においては、同じく蘇原寺島町地内に所在する「山田寺跡」や、蘇原熊田町地内の「平蔵寺跡」など、古瓦の散布が広範囲にみられるとともに、規模の大きな建物の礎石を有する古代寺院跡が知られていましたが、野口廃寺の現地確認がなされたことで、それまで「長者屋敷廃寺」出土とされながらも、その性格がいまひとつ不明確であった、現在の蘇原月丘町地内出土古瓦の性格も、やはり古代寺院と係わる可能性が強くなりました。

その後、さらに資料調査が進むなかで、市域の北東部にあたる各務おがせ町地内においても、従来知られ

ていた『各務おがせ町地内出土瓦塔・百万塔』出土地点で、やはり古瓦の散布が確認された(各務廃寺)ことにより、山田寺跡・平蔵寺跡とは異なって、瓦の分布が小範囲で、しかも礎石を有しない古代寺院の存在がますます有力視されることとなりました。そして、昭和63年には、蘇原古市場地内においても古瓦が出土し、その量の多さとともに軒丸・軒平瓦もみられることから、やはり古代寺院跡(伊吹廃寺)の存在が想定され、古代における小規模な寺院施設の存在は、ほとんど確実なものとして認識されることとなりました。

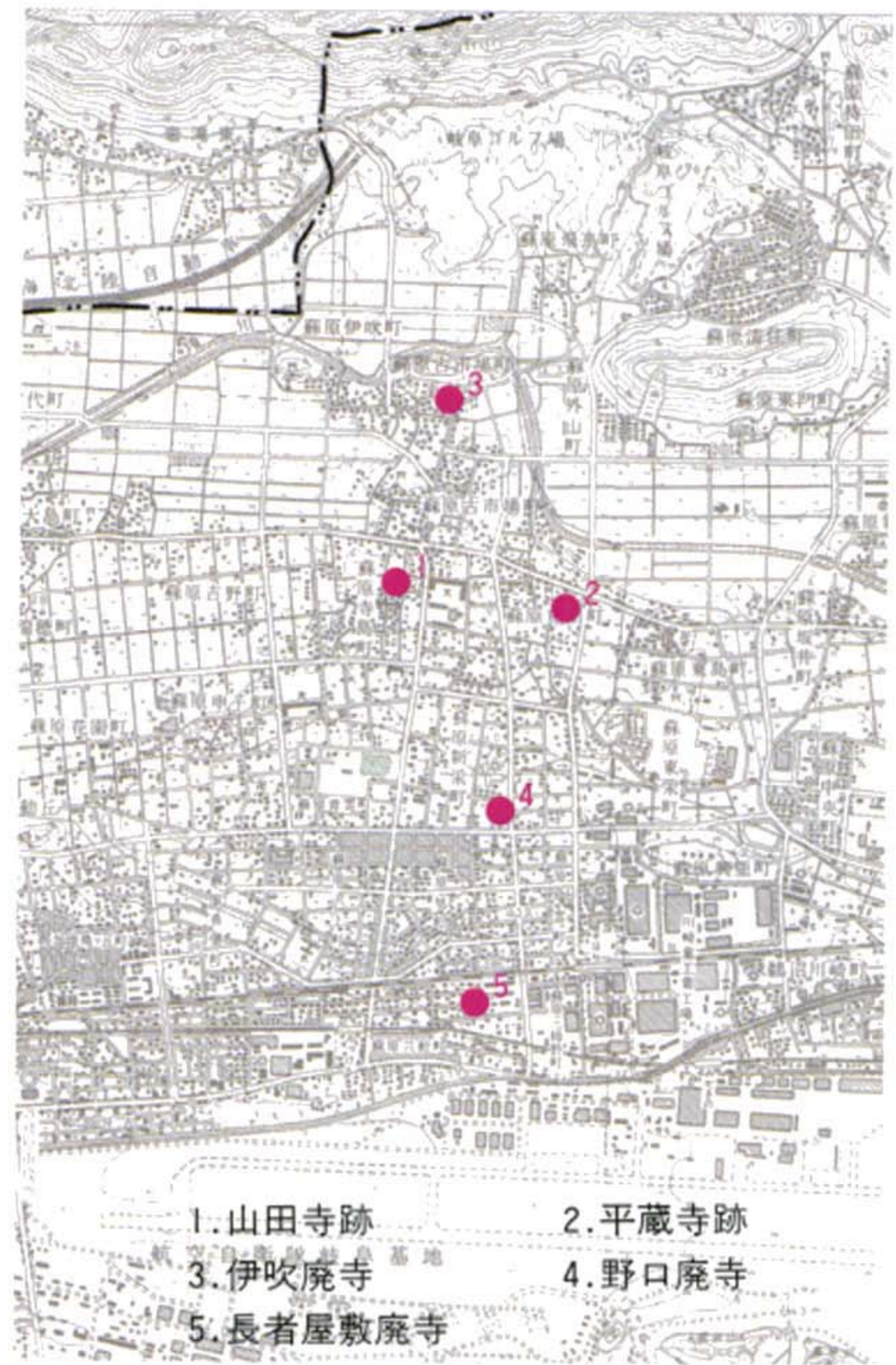
このように、各務原市内には、現在6ヶ所において古代寺院の所在が確認されていますが、6ヶ所のうち各務廃寺のみが市域の北東部各務地区にあり、他の寺院跡からは約6km離れた距離にあります。それ以外の5ヶ所の寺院はすべて蘇原地区にあって、しかも東西約1km、南北約2kmの範囲内に位置するという、きわめて限定された位置関係にあることから、これら5ヶ所の寺院跡は、当時の何らかの政治的・社会的規制を受けて建立された可能性があると言えます。

ところで、各務廃寺については、その後の調査により「瓦塔」の形態が簡略化された奈良時代後半代の型式であることや、出土瓦に他の寺院跡から出土する古式な型式の瓦がみられず、奈良時代後半代に製作されたと考えられる『凸面「花文」叩き平瓦』が出土していることから、建立年代が他の5ヶ寺より新しいのではないかと考えられ、その意味では、他の寺院跡とは創建の意味を異にすると考えられるのです。

同様のことは山田寺跡と平蔵寺跡、野口廃寺と長者屋敷廃寺・伊吹廃寺についても言えます。山田寺跡と平蔵寺跡からは野口廃寺・伊吹廃寺からも出土する「複弁蓮華文軒丸瓦」以外に、形式としてはより古い、『単弁』形式の軒丸瓦が出土していることから、礎石を有し、瓦が広範囲に散布する点を考え合わせれば、山田寺跡と平蔵寺跡は、各務原地域では最も早く創建された本格的な寺院と考えられるのに対し、野口廃寺・長者屋敷廃寺・伊吹廃寺は、それより規模が小さく、創建年代も山田寺跡・平蔵寺跡と比較して、若干時期が下がる可能性があると考えられます。

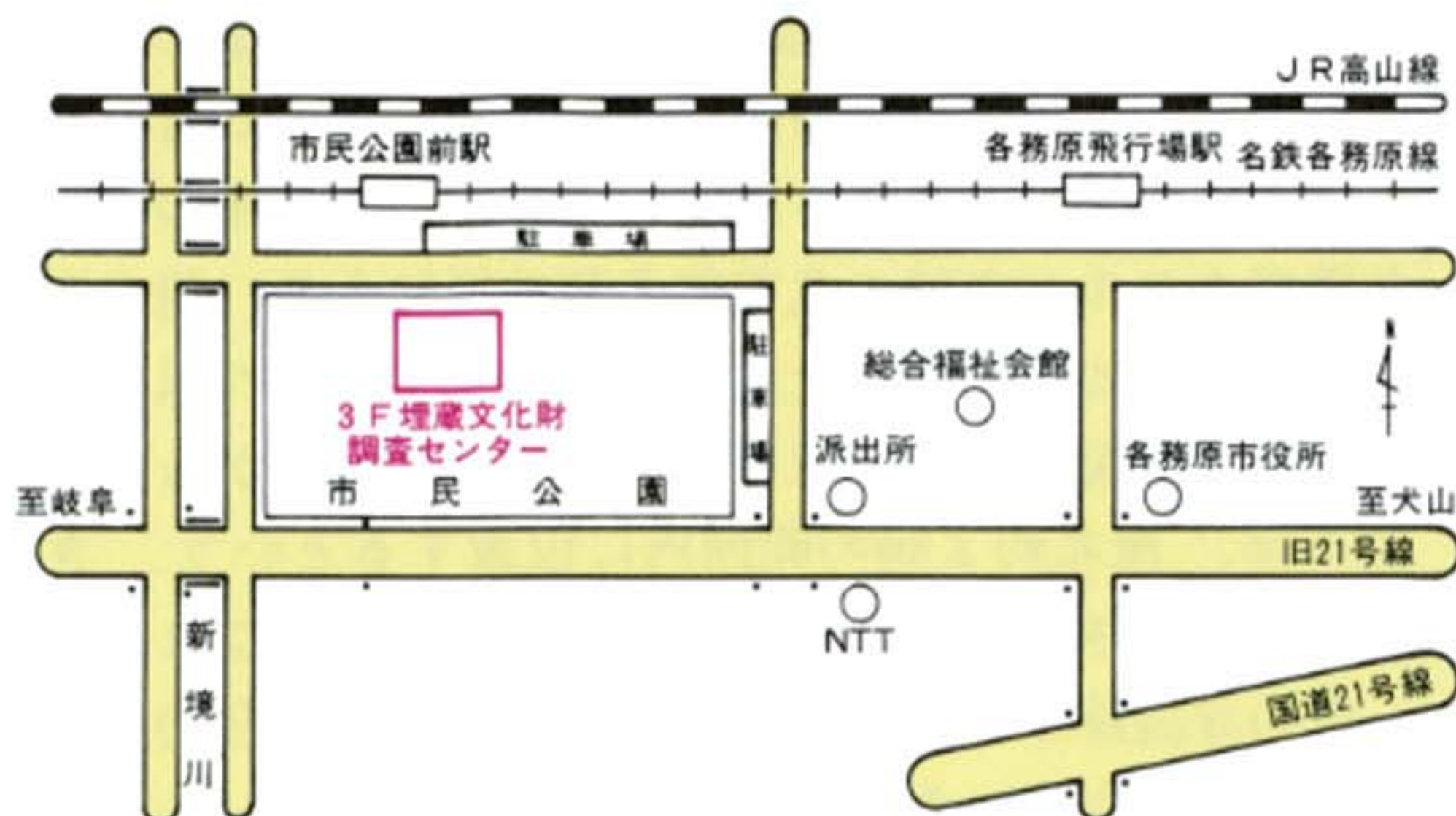
その時期とは、残念ながらいまだ確実な年代を示す資料がなく、根拠は十分ではないのですが、美濃地域から出土する複弁蓮華文軒丸瓦の製作年代がおおよそ7世紀後半と考えられており、また、野口廃寺A・B地区の発掘調査で出土した当時の食器である須恵器の年代が、古い型式のものでおおよそ7世紀末から8世紀前半に推定されること、そして、さらにA地区からは8世紀前半に生産が限定される「美濃」刻印須恵器が出土していることなどから、今から1300年ほど前の7世紀後半、飛鳥時代の終わりから、遅くとも8世紀前半の奈良時代初期には、ここ各務原の蘇原の地に相次いで寺院が建立されていたと考えられるのです。

このようにして、蘇原地区に建立されたこれらの寺院群は、奈良時代を中心として、まるで小さな都のような景観をこの地に出現させたと思われます。それはとりもなおさず、この各務原地域が古代の律令国家体制のもとで、『各牟評』そして『各務郡』という地方行政単位に位置づけられ、その郡（評）の「中心地」である『郡府』・『郡庁』・『郡街』などと呼ばれる機関がこの蘇原の地に置かれたという傍証ともなるのではないのでしょうか。



山田寺跡とその周辺の寺院跡

〈埋蔵文化財調査センターのご案内〉



- ◇開館時間：午前10：00～午後5：00
- ◇休館日：毎週月曜日・祝日・年末年始
- ◇交通：名鉄各務原線市民公園前下車徒歩1分

各務原市埋蔵文化財調査センターだより 第4号
 〈平成8年3月〉
 編集発行 各務原市埋蔵文化財調査センター
 〒504 岐阜県各務原市那加門前町3丁目1-3
 TEL0583(83)1123 FAX0583(71)1145